

科目名称	母性看護各論	学年学期	単位数	時間数
		1 学年後期		23
担当教員	青木 梨沙 吉良 麻未	授業に関わる 実務経験	☒ 有 (助産師) ☐ 無	

【1】授業概要

妊娠・分娩・産褥期の生理を理解し、各期における看護について学ぶ。また、妊娠、分娩、産褥期の異常について理解できる。

【2】学習目標

1. 正常な妊婦、産褥婦、新生児の特徴について理解できる。
2. 正常な妊婦、産褥婦、新生児の看護について知識及び技術を習得する。
3. 妊娠、分娩、産褥期の異常についてどのようなものであるか理解できる。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

I. 人に関心を持ち多様な人間を理解する力

- ☐ 1. 人間を生活者として捉えることができる。
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。

II. 看護を実践する力

- ☒ 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
- ☒ 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
- ☒ 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。

III. 人間関係を構築する力

- ☐ 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
- ☐ 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。

IV. 主体的に学び続ける力

- ☒ 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
- ☐ 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
2	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
3	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
4	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
5	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
6	正常な妊産褥婦・新生児の看護	講義
7	沐浴(沐浴演習)	講義・演習
8	周産期の母児の疾患と看護	講義
9	周産期の母児の疾患と看護	講義
10	周産期の母児の疾患と看護	講義
11	周産期の母児の疾患と看護	講義
12	筆記試験	

【5】評価方法

筆記試験

【6】教科書

石井 榮一 田村 敦子著「看護学入門 12 母子看護」 第6版 メヂカルフレンド社 2023 年

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ